



社協だより

ボランティア連絡協議会全体交流会

篠栗町ボランティア連絡協議会(以下ボラ連)の交流会が開催されました。

ボラ連には5つのボランティア団体が加入しており、日々地域福祉の推進に尽力いただいています。7月2日に催された交流会には、ボラ連所属のボランティア88人が集い、地域で気軽に行える「福笑い」等をしながら、交流を図りました。会場は大いに盛り上がり、笑顔あふれる交流会となりました。

※ボラ連所属の5団体:ふれあい・いきいきサロン、高齢者の見守り活動をしている「福祉協力員」、篠栗町内の介護施設でのボランティア活動をしている「ふれあい会」、施設や公民館で演芸を行う「野の花の会」、講座等の際に託児を行う「タンポポの会」、施設等でリラクゼーションの活動を行う「レインボー・心の会」。



ボランティア
センターだより

福祉教育(総合学習)支援

今年も勢門小学校と篠栗北中学校で福祉教育(総合学習)支援を行いました。勢門小学校では、グループホームひだまりとふれあい会に車いすの意義・使用方法について、またケアパートナー篠栗にアイマスクと白杖を使っての視覚障がい者体験を行ってもらいました。篠栗町手話の会には、勢門小学校と篠栗北中学校で「自分たちにできることをかんがえよう」をテーマに手話講座を行ってもらいました。子どもたちはとても熱心に話を聞き、体験を通して障がいがある人への理解を深めている様子でした。「困っている人を見かけたら優しく声をかけたい。サポートしたい。」との声が聞かれました。



地域サロン活動等報告

社会福祉協議会では、ボランティアや福祉協力員の皆さんとともに、ひとり暮らしなどの高齢者の健康づくり・仲間づくり・閉じこもり防止を目指し、地域サロン活動を推進しています。

ふれあい・いきいきサロン
中町区「なかよし会」

7月4日



落語は
やっぱり直接聞いて、
見るのがいいね。
楽しかった♪

福岡大学落語研究会OB有志による落語が三席行われました。間近で落語を聞き、演じている姿を見て、みなさん頭の中で想像力を働かせながら楽しみました。

すまいるサロン活動報告

障がいのある方が、地域活動への参加や心身の安定を図ることを目的として、余暇活動の場や音楽を通じた療育活動を行っています。毎月1回土曜日に開催しています。参加者募集もしていますのでご希望の方は、社会福祉協議会までご連絡ください。



生活にお困りの方への食料品の提供

収入の減少など緊急的・一時的な生活困窮状態のため食料提供が必要と判断される世帯へ、寄付でお寄せいただいた食料品などをお渡しできます。食べ物に困っている状況の時は、早めに社会福祉協議会まで電話でお問い合わせください。(受付時間:平日8時30分~17時)

主な提供食材は、お米・インスタント麺・レトルト食品などです。
相談内容によっては別の制度や相談窓口を紹介することもあります。

※原則、生活保護世帯は対象外となります。

※寄付などの状況によって、食料品の種類や量は異なります。

食料品の寄付受付について

生活にお困りの方への支援のため、食料品などの寄付を随時受け付けています。2か月以上の賞味期限があるものをお願いいたします。



本事業は赤い羽根共同募金配分金を活用しています

社会福祉法人

篠栗町社会福祉協議会

オアシス篠栗内2階

■ 問い合わせ/TEL 947-7581



ホームページ



社会福祉協議会SNS更新中

Instagram



X(旧Twitter)



Facebook



日々の事業の様子などを掲載しています!